



19久田都発第64号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 殿

久山町長 鮎川 正義



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼がありました標記の件について、下記のとおり回答いたします。

記

- 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ・ 非常時災害等において迅速かつ適正な対応が図られるよう高速道路、主要地方道、生活幹線道路のネットワーク化とその早急なる道路整備政策を強く要望いたします。
- 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ・ 個別の事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理を徹底する必要があると考えます。
- その他、道路政策や道路整備、管理全般に関する意見
 - ・ 町内主要地方道整備において、街路樹、植樹帯の設置を要望しますと採択基準で植栽等ができないとのことでした。環境問題、排ガス規制等の中で道路整備において街路樹、植樹帯、ポケットパーク等緑ある道路整備ができないものでしょうか。
 - ・ インターチェンジの増設により高速道路の広範的有効活用を促がし、道路機能の強化を図らなければならないと考えます。